

# 第4回奈良県税制調査会 議事概要

1 日時・場所 平成25年11月14日(木) 16:00~17:00 第一応接室

(出席者) 委員 佐藤主光 一橋大学政策大学院教授  
鈴木将寛 京都大学経済研究所准教授  
竹本 亨 帝塚山大学経済学部准教授  
林 宏昭 関西大学経済学部教授  
県 荒井知事、前田副知事、浪越総務部長、野村地域振興部長 他

## 2 議事内容

### (1)「産業廃棄物税について(答申)」

所要の検討を行う必要な措置についての答申をいただいた。

今後、産業廃棄物税条例を改正する。

### (2)自動車税制度改革について

自動車税身体障害者等減免の見直しは、今後の自動車税制度改革に沿ったを見据えた制度設計をすべき等の意見をいただいた。

今後は、これらの意見を受けて制度設計等、準備を進める

#### (主な意見)

- ・高級な車に対してはある程度減免をしないということはないか
- ・近隣府県と制度の差があると、車の登録が移動してしまう可能性もあると思われるため調整が必要
- ・公平性の観点より、上限を設定することに異論はない

### (3)地方法人課税改革について

地方税としてふさわしい法人課税という観点で議論いただいた。

#### (主な意見)

- ・地方法人二税は地方税として、偏在もあり、それ以上に景気に左右されるところがあるため、本質的にはこれは本来であれば地方ではなくて国の税源にし、その代わりより偏在の少なく安定のある消費税のようなものと交換するのが本筋
- ・ゴールは地方法人二税と消費税の税源交換だと思うが、地方側サイドとしてはずっとっておかないと実現しないので、主張し続けていかなければならない